



しおかぜ通信

学校教育目標「自ら学ぶ子供」 R7,9,22 No,17

八代市立郡築小学校
校長 村嶋 博史



「かかしコンテスト」の審査をしました

令和7年9月3日(水)の昼休み時間に、5・6年生は、郡築汐風町づくり協議会主催で行われた「かかしコンテスト」の審査をしました。

校門前にある学校田に立てられた「かかし」は、力作揃いでしたので、子供たちは悩みながら推薦作品3点を選んでいました。その表情には笑顔が見られ、楽しいひとときを過ごせたようです。

お説明いただいた郡築汐風町づくり協議会の会長様をはじめ、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



相互参観授業を行いました

令和7年9月9日(火)2校時に、3年教室にて相互参観授業(算数科「あまりのある割り算」)を行いました。

この相互参観授業は、校内研究の視点に基づいた授業実践を教職員間で見合い、指導スキルを高めあうことを目的としています。

その中で、元気のよい挨拶やチャイム黙想による素早い気持ちの切り替え、学習姿勢や集中力の持続、担任や友達の話の聞き方、表現力、共感的な態度、振り返りの内容の濃さなどの子供たちのよさも見られて、とても感心しました。

この相互参観授業は他の学級でも行われています。(全教職員が年間2回以上授業を公開し見合っています)



多くの子供が「朝ボラ」に参加しました

令和7年9月11日(木)の朝、曇り空で気温も26℃と涼しく、また前日の雨でグランドが湿っていて柔らかく、除草するには絶好の状態ということで、校内放送で運動場の除草作業ボランティアを募る呼びかけが流れました。

急な呼びかけにもかかわらず、多くの子供が賛同し教室から出てきました。また、運動場で遊んでいた子供たちも遊びをやめて、ボランティア活動(除草)に参加していました。おかげで、短時間ではありましたが、多くの雑草を取り除くことができました。

毎日5・6年生の有志数人が、運動場の除草や郡築神社の清掃などをボランティア活動として行っていますが、なかなか追いつかないところがありましたので、今朝の全校規模でのボランティア活動は大きな力となりました。

今後も、このボランティア活動を通して、地域や学校の環境美化に貢献すると共に、活動を通して新たな知識、スキル、そして達成感や喜びなどを得て、自己成長を遂げてほしいと思います。



八代市「くまなびの日」の導入について

八代市立学校では、子供と家族が一緒に休める環境整備を進めるために、八代市「くまなびの日」を導入しました。本制度の趣旨をご理解の上、積極的にご活用ください。

取得を希望する場合は、2週間前までに八代市「くまなびの日」取得届に必要事項を記入し、担任にご提出ください。

なお、学校行事等の関係上、八代市「くまなびの日」を取得することができない日(期間)がありますことをご了承ください。詳しくは、本校のホームページをご覧ください。

※「取得届書」は、保護者の方が、八代市のホームページ及び郡築小学校のホームページからダウンロードするか、郡築小学校の事務室に取りに来てください。

各学級の子供たちの活動の様子も、学校ホームページに掲載していますのでご覧ください。
インターネットで「郡築小学校」と検索され、「学びの部屋」→「〇年」でご覧いただけます。